

減税と補助金でもっと **お得** に!

リフォーム支援制度 まるわかりガイド



リフォームは今、補助や税の
支援制度が充実しているの!
要件を満たせば、こんなに
お得になるかもしれません!

子育てグリーン住宅支援事業
最大補助金額 **60**万円

所得税 住民税 **住宅ローン減税(増改築)**
最大控除額 **140**万円

所得税 **リフォーム促進税制**
最大控除額 **60~80**万円

固定資産税 **固定資産税の1/3~2/3に相当する額を減額**

質の高い住宅を増やすための
後押しをしているのよ!

これは
すごい!

なるほど
いいわね

ということは?!
この家も今が
チャンスかな?
もっと詳しい話を
聞かせてください!

では、このパンフレットで
詳しくご紹介しますので
ご覧になって!

補助と税でより
質の高い住宅に
しましょう!



補助金は今がチャンス!?

国と地方自治体の制度をCHECK!

まずは**補助金**を確認よ!

リフォーム支援の補助金は**国**の他にも**地方自治体**で出している場合があるの!
自分の住む自治体でどんな補助制度があるかぜひ調べてみましょう。

国の補助金のキーワードは「省エネ」!!

省エネ住宅にするための支援が手厚いのよ〜!
ほかにもいろいろあるから、絶対チェックして!

夏
冷房時に外から入ってくる熱
空調、照明、給湯、換気などの設備の高効率化
冬
暖房時に外に逃げてしまう熱
断熱材で部屋を快適に保つ

よかった!
補助金を利用してさっそくリフォームしよう!!

まって!
もうひとつ忘れてない?
2ページへGO!

メモメモ「省エネ」って!

補助制度の概要

国の補助金

既存住宅の省エネリフォームにおける3省(国土交通省・経済産業省・環境省)連携

○以下の各事業を組み合わせる場合には、ワンストップの一括申請を可能とします。

工事内容		補助対象	補助額	
①省エネ改修	1) 高断熱窓の設置 先進的窓リノベ2025事業	高性能の断熱窓	最大 200万円 /戸	
	2) 給湯器	高効率給湯器の設置 給湯省エネ2025事業	高効率給湯器	最大 20万円 /台
		既存賃貸集合住宅におけるエコジョーズ等取替 賃貸集合給湯省エネ2025事業	エコジョーズ/エコフィール	最大 10万円 /台
3) 開口部・躯体等の省エネ改修工事 子育てグリーン住宅支援事業	既存住宅の省エネ改修	住宅の子育て対応改修など	最大 60万円 /戸	
②その他のリフォーム工事(省エネ改修とあわせて行うリフォーム工事に限る)				

長期優良住宅化リフォーム推進事業(令和7年度事業)

※ただし令和7年度当初予算が成立することが前提となります。

メニュー	補助要件	補助額
認定長期優良住宅型	所管行政庁から長期優良住宅(増改築)の認定を受けること	160万円 /戸等
評価基準型	劣化対策、耐震性、省エネルギー対策について一定の基準に適合すること	80万円 /戸等

【補助対象】

必須	インスペクション等に要する費用	インスペクション費用、リフォーム履歴の作成費用、維持保全計画の作成費用
実施工事に対して補助金交付	長期優良住宅化リフォーム工事に要する費用	劣化対策、耐震性、省エネルギー対策などの工事
	三世帯同居対応改修工事に要する費用	キッチン、浴室、トイレ、玄関の増設に係る工事
	子育て世帯向け改修工事に要する費用	子育てしやすい環境整備の支援のための子育て世帯向け改修工事 ※若者世帯、子育て世帯のみ対象
	防災性・レジリエンス性の向上改修工事に要する費用	自然災害に対応するための改修工事

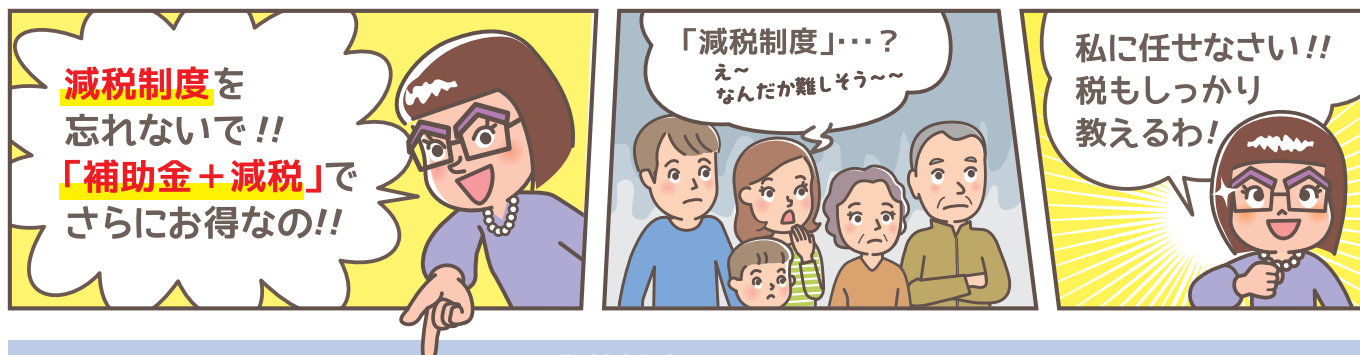
地方自治体の補助金

自治体ごとに異なるので、お住まいの自治体名 **リフォーム 補助金** で検索!

または一般社団法人住宅リフォーム推進協議会の「支援制度検索サイト」もご参考に▷

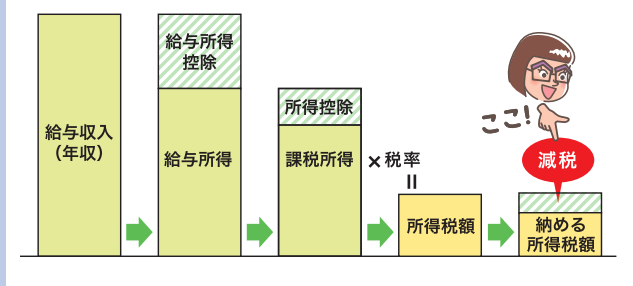


リフォーム支援制度は減税までである?! 忘れず申請!

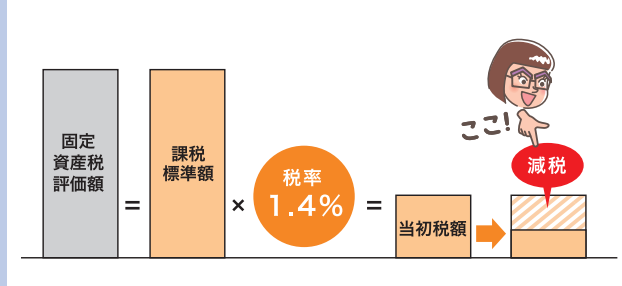


■ 減税制度のしくみ ■

■ 所得税減税 ■



■ 固定資産税減税 ■



リフォームを支援する「住宅ローン減税(増改築)」と「リフォーム促進税制」があります。



所得税

住民税

住宅ローン減税(増改築)

10年以上のローンを組んで一定のリフォームを行った場合、毎年の住宅ローン残高の0.7%を10年間、所得税・住民税から控除。

最大控除額 **140** 万円

※実際のローン残高で計算

住宅ローン 年末ローン残高 × **0.7%** 支払済

最大**140**万円の控除

所得税

住民税

所得税

固定資産税

リフォーム促進税制

ローンの有無によらず一定のリフォームを行った場合、減税。

【所得税額からの控除】

最大控除額 **60~80** 万円

※リフォーム工事完了後居住を開始した年分の所得税(1年)が確定申告後に還付されます。

【固定資産税の減額割合】

固定資産税の **1/3~2/3** に相当する額を減額

※リフォームを行った年の翌年の固定資産税から減額されます。

対象工事のメニュー

所得税

固定資産税

所得税・固定資産税双方の減税が可能



耐震

旧耐震(1981年5月31日以前建築)の住宅を現行の耐震基準に適合させるリフォーム



省エネ

住宅の断熱性能やエネルギー効率を向上させるリフォーム



バリアフリー

高齢者や障がい者、居住者全員が安全に暮らせるようにするリフォーム



長期優良住宅化

住宅の耐久性を向上させ、長期優良住宅認定を取得するリフォーム

所得税

所得税のみ減税が可能



三世同居

親、子、孫の3世代で助け合い、暮らせるよう住宅設備を増やすリフォーム



子育て

家での子どもの事故を防止し、子育て・若者夫婦世帯が家事育児しやすい住宅にするリフォーム



「補助金と減税」を活用したモデルケースをみてみよう！

リフォームの「補助と税」はわかったけど…

? 実際、どのくらいお得になるのかしら…?

あちこち直したいから費用がかさみそう…

そういうと思って、用意したわよ!
補助金と減税制度がどちらも使える事例よ!

Aさんご一家の場合

家族構成
両親
Aさん夫婦
子ども1人

世帯主年収
1,000万円

リフォームの内容

省エネ バリアフリー

省エネ バリアフリー

子育て

子育て

実際にかかった費用 **6,820,000円**

Before

After

使用した補助金
子育てグリーン住宅支援事業 合計 **444,000円**^{※1}

活用した税制

所得税 リフォーム促進税制
●省エネリフォーム ●バリアフリーリフォーム
●子育て対応リフォーム
所得税の控除金額 合計 **764,800円**

固定資産税 固定資産税の減額 **29,800円**^{※2}

実際にこれだけのコストメリットが!

コストメリット 合計 **1,238,600円**

これは助かる!

内訳	工事内容	補助金額 (子育てグリーン住宅支援事業)
省エネ	窓の断熱改修	ガラス(大)交換 4枚 (単価)14,000円 56,000円 内窓(大)設置 4枚 (単価)17,000円 68,000円
	床の断熱改修	105,000円/戸
	太陽熱利用システムの設置	30,000円/戸
バリアフリー	段差解消工事	7,000円/戸
	手すりの設置	6,000円/戸
	廊下幅等の拡張	28,000円/戸
子育て	対面式キッチンへの交換	91,000円/戸
	防犯性を高めるドアへの交換	53,000円/箇所
		合計 444,000円

※1 子育てグリーン住宅支援事業 Sタイプを適用。 ※2 【試算条件】家屋の床面積150㎡、課税標準額400万円

よくわかったわ! やす子さん、ありがとう!

次のページに掲載の事例もチェック!! 申請までの流れは5ページへ!

減税は、自分で確定申告、減税申請が必要なので、ご注意ください!!

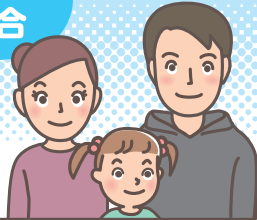
Bさんご一家の場合

家族構成

Bさん夫婦、子ども1人

世帯主年収

850万円



リフォームの内容

省エネ 子育て

実際にかかった費用

3,200,000円



使用した補助金

子育てグリーン住宅支援事業

合計 403,000円^{※1}

活用した税制

所得税 リフォーム促進税制

●省エネリフォーム ●子育て対応リフォーム

所得税の控除金額 合計 462,200円

固定
資産税

固定資産税の減額

14,900円^{※2}

コストメリット

合計 880,100円

内訳	工事内容	補助金額 (子育てグリーン住宅支援事業)
省エネ	窓の断熱改修	ガラス(大)交換4枚 (単価)14,000円 56,000円
		内窓(大)設置4枚 (単価)17,000円 68,000円
	床の断熱改修	105,000円/戸
	太陽熱利用システムの設置	30,000円/戸
子育て	対面式キッチンへの交換	91,000円/戸
	防犯性を高めるドアへの交換	53,000円/箇所
		合計 403,000円

※1 子育てグリーン住宅支援事業 Sタイプを適用。 ※2 【試算条件】家屋の床面積150㎡、課税標準額400万円

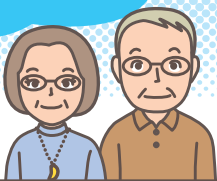
Cさんご一家の場合

家族構成

Cさん夫婦(60代)

世帯主年収

500万円

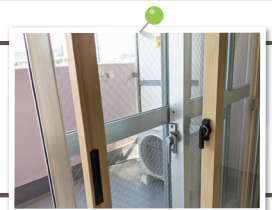


リフォームの内容

省エネ

実際にかかった費用

1,850,000円



使用した補助金

子育てグリーン住宅支援事業 合計 147,000円^{※1}

活用した税制

所得税 リフォーム促進税制 ●省エネリフォーム

所得税の控除金額 合計 105,600円

固定
資産税

固定資産税の減額

14,900円^{※2}

コストメリット

合計 267,500円

内訳	工事内容	補助金額 (子育てグリーン住宅支援事業)
省エネ	窓の断熱改修	ガラス(大)交換4枚 (単価)14,000円 56,000円
		内窓(大)設置4枚 (単価)17,000円 68,000円
	トイレの交換工事	節水型トイレ(掃除しやすい機能を有するもの) 23,000円/戸
		合計 147,000円

※1 子育てグリーン住宅支援事業 Aタイプを適用。 ※2 【試算条件】家屋の床面積150㎡、課税標準額400万円

補助金の適用について

補助金によって、申請や受取方法が異なりますのでリフォーム業者の担当者と一緒にご確認ください。
*当該パンフレットの1ページ「国の補助金」である補助事業の申請手続き等は、事業者が行います。
リフォームを実施した方(一般消費者)が直接申請することはできません。

税制適用までのステップ

工事契約前

- リフォーム業者の決定
- 資金計画
- まずはフローチャートで適用可否を確認しましょう！

全国の安心できる
リフォーム業者を
検索できます！



このマークが目印

こちらのQRコードから
確認いただけます



住宅リフォーム事業者団体
登録制度ホームページ

✓Check!

- ① 申請者様、同居のご家族(年齢、所得など)
- ② 住宅(築年数、床面積など)
- ③ 工事内容 工事内容にも要件がございます。
- ④ 工事費用 * 工事金額は受給する補助金額を引いた金額で考えます。
上記①~④の要件についてはリフォーム会社のご担当者をご確認、ご相談ください。

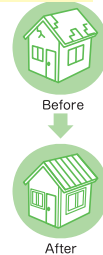


改修工事フローチャート
(国土交通省ホームページ)

工事契約

- 申請先とメ切を確認

請負契約書や領収書等の写しは
保管しておく



Before

After

工事完了

- 各種証明書の発行を工事業者等に依頼

申請はご自身で行っていただきます



申請

- 必要書類を揃えて期限までに各申請先に申請

申請書類はここを確認！

所得税の減税措置

⇒ 地域所管の税務署にて期間内に確定申告



リフォーム促進税制について
(国土交通省ホームページ)
各リフォームに関するPDF版資料の
<減税のために必要な書類>を参照。

固定資産税の減額措置

⇒ 市町村等の担当窓口へ申請



工事完了
3ヶ月以内

更に詳しく知りたい方へ

補助制度について

子育て
グリーン住宅支援事業
(公式ホームページ)



税制について

リフォーム促進税制
(国土交通省ホームページ)



住宅ローン減税
(国土交通省ホームページ)



その他の関連サイト

住宅リフォーム事業者団体登録制度
(国土交通省ホームページ)
TEL.03-5253-8111



地方公共団体における
支援制度検索サイト
(住宅リフォーム推進協議会
ホームページ)



住宅瑕疵担保保険 について

(住宅瑕疵担保制度
ポータルサイト)

